



3

ネットの情報はだれのもの？



### 3 ネットの情報はだれのもの？

ネット上には、<sup>けいじばん</sup>掲示板やブログ、ホームページ（ホムペ）、プロフィールサイト（プロフ）、SNS など、自分の意見を発表する場がたくさんあります。またコメント欄<sup>らん</sup>やメッセージ機能など、本来のサービスにくっついた形で意見を述べる機能もあります。これらはだれに対して発信され、だれに読まれるものなのでしょうか。また、発言した内容は、読む人にどのような影響<sup>えいきょう</sup>を与えるのでしょうか。

#### ●情報の公開って何だろう？●

<sup>けいじばん</sup>掲示板に書き込み<sup>こ</sup>をしたり、プロフにコメントを書いたり、メールを送ったりと、ネットにはいろいろな使い方があります。実はこのネット上でやり取りされる情報は、大きく2つに分類することができます。「公開される情報」と「公開されない情報」です。

例えば、学校や企業<sup>きぎょう</sup>、市役所や美術館などのウェブサイトは、世界中のだれもが見たり読んだり聞いたりすることができます。こういうものが「公開される情報」です。一方、ネットショッピングの届け先として入力した自分の家の住所や、そのウェブサイトを利用するために入力したパスワードといった情報は、「公開されない情報」です。そしてあなたの友だちや保護者など、特定の個人にあてて送るメールやメッセージも、「公開されない情報」です。

では、ネット上の<sup>けいじばん</sup>掲示板やブログ、ホムペ、プロフなどに入力した情報は、どちらに分類されるのでしょうか。これらは「公開される情報」になります。

「公開される情報」に、“こっそり”や“ヒミツ”や“ここだけの話”はありません。ブログやプロフを見る人がそれほど多くなかったとしても、<sup>けんさく</sup>検索サイトなどを使えば、世界中のだれもがそこにたどり着くことができます。相手にはわからないと思って書いた悪口も、相手が探し当てて読むことは十分にあり得るのです。



### 3 ネットの情報はだれのもの？

#### 問題 3-1

次のうち、「公開される情報」に出して良いものはどれでしょう？

- ☐ 本名
- ☐ 住所
- ☐ 年齢ねんれい
- ☐ 性別
- ☐ ハンドルネーム（ペンネーム）
- ☐ 顔写真
- ☐ メールアドレス
- ☐ 電話番号
- ☐ 誕生日
- ☐ 好きな食べ物
- ☐ ペットの名前や種類
- ☐ 学校名
- ☐ 学年
- ☐ 出席番号
- ☐ よく行くコンビニの場所
- ☐ 通っている塾じゅくの名前

### 3 ネットの情報はだれのもの？

#### ●他人のメールアドレスはだれのもの？●

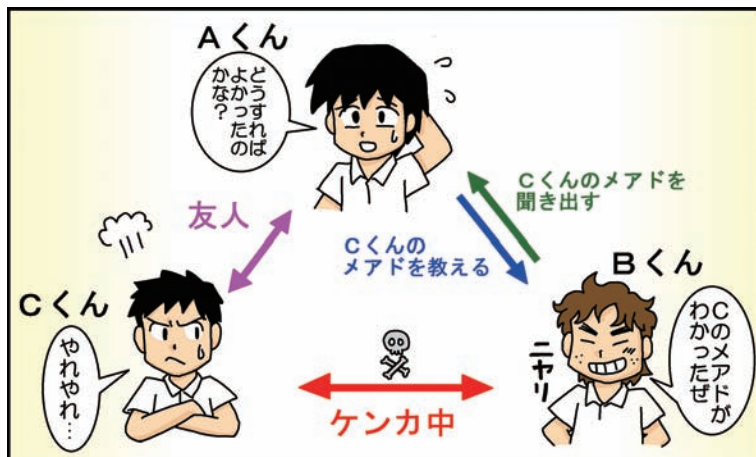
自分が知っている情報は、自分の判断で自由に他人に教えてもいいものなのでしょうか。あなたが持っている情報は、「あなただけのもの」ではないかもしれません。

#### 問題 3-2

Aくんは、ある日友だちのBくんから「Cくんの新しいメールアドレス教えてよ」と言われて、教えてあげました。しかし、翌日Cくんから、「何でBにアドレス教えたんだ！」と怒られてしまいました。

CくんとBくんは友だちでしたが、しばらく前にケンカをしてしまったのです。「もうBくんからのメールを受け取りたくない」と思ったCくんは、メールアドレスを<sup>へんこう</sup>変更して、Aくんを含む一部の友だちだけに新しいアドレスを教えていました。

しかし、Aくんがメールアドレスを教えてしまったことで、またBくんからCくんに、メールが送られてくるようになったのです。



1. Bくんから「メールアドレス教えてよ」と言われたときに、Aくんはどうすれば良かったのだと思いますか？

2. 友だちのメールアドレスを、本人以外に聞くことについて、どう思いますか？

3. どのような<sup>じょうきよう</sup>状況なら、ほかの人のメールアドレスを、本人に断りなく教えてもいいと思いますか？

### 3 ネットの情報はだれのもの？

知らないうちに自分のメールアドレスが出回ってしまうと、いつの間にか欲しくもない広告のメールが届いたり、連絡を絶ちたい人からもメールが届いてしまいます。反対に友だちのメールアドレスならと気軽に教えている人もいるかもしれませんが、他人にメールアドレスを悪用されれば、その友だちがもめ事や犯罪に巻き込まれる可能性もあるのです。自分の携帯電話やパソコンの中に情報があるからといって、それは「自分のもの」ではありません。

#### メールの一斉送信に潜むワナ

メールには、複数の相手に同じ文面を一斉に送信できる機能があります。一斉送信されたメールを受け取った側は、だれとだれにメールを送ったのか、メールアドレスも含めて知ることができます。お互い連絡先を知っている友人に一斉送信する場合は問題ないのですが、お互いに接点のない人たちに一斉送信すると、メールアドレスが知らないうちに流出してしまうことになります。

例えば、自分の誕生会を開く連絡メールを、塾の友だちと部活の友だちに一斉送信したとします。塾の友だちと部活の友だちはお互いを知りませんが、送られた友だちはそれぞれ知らない人のメールアドレスを、メールの「宛先」欄を見ることで知ることができるのです。

一斉送信機能では、本人にその気がなくても、他人のメールアドレスを多くの人にばらまいてしまうことになりかねません。一斉送信のような機能を使うときは、お互いに連絡先を知り合っているグループごとに分けて連絡するか、送信した相手の連絡先が表示されない「BCC」というメールの機能を利用しましょう。



### 3 ネットの情報はだれのもの？

## ●ネットの書き込みは消えない？●

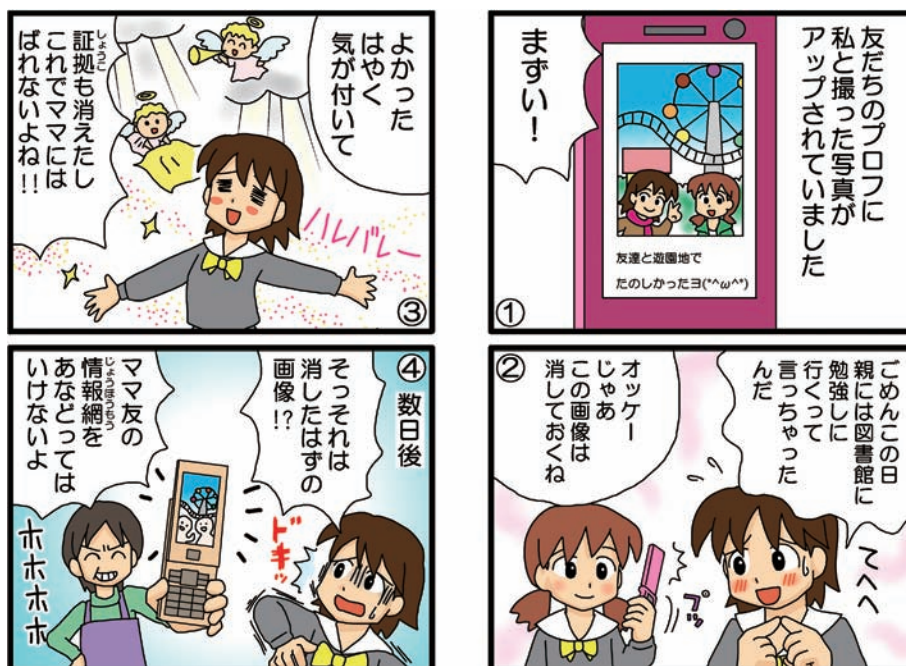
ネットに書き込んだ情報は、消してしまえばなくなる、と思っていませんか？ ネットに書き込むということは、実はそれほど単純なことではないのです。

### 問題 3-3

Aさんは、友だちのBさんに誘われて、ケータイのプロフで自分のページを作成しました。Aさんは、Bさんや他の友だちに見せるつもりで、本名や、学校のクラス、自分の住所、そしてBさんと一緒に撮った写真を載せました。また、Bさんと遊んだりしたことをブログに書きはじめ、そのブログへのリンクをプロフに載せました。

数日後「恥ずかしいから自分の写真を公開するのはやめてほしい」とBさんに言われたので、Aさんは公開していた写真を削除しました。しかし写真を削除してから数日後、Bさんのところには、Aさんが公開していた写真とBさんの最近の出来事が、知らないだれかからメールで送られてきたのです……。

1. プロフの写真を削除したのに、なぜこのようなことが起きてしまったのでしょうか？
2. Aさんはどのようにすれば良かったのだと思いますか？
3. あなたはプロフを作るとき、何に気をつければよいと思いますか？



### 3 ネットの情報はだれのもの？

「情報の公開って何だろう？」でも学んだとおり、ネットのサービスを利用すると、友だちにだけ見せるつもりでも、だれも見られるようになっていることがよくあります。プロフなどは、友だちや、友だちの友だちくらいの人に見せるつもりで作っているかもしれませんが、実際には担任の先生や保護者をはじめ、全然知らない他人までもがチェックしている可能性は、常にあります。

そしてだれも見ているということは、だれもがその情報をコピーして別の場所に掲載したり、保存することができるということです。例えばプロフに掲載した写真は、ケータイでは保存できなくても、パソコンを使えば簡単に保存できます。だれにでも見られてよいわけではない写真を、だれかが別のサイトに勝手にはり付けるかもしれません。

こうして一度公開された情報は、いろいろな場所にコピーを残しつつ、広がっていくことがあります。たとえ自分のプロフの写真を消したとしても、他の人のパソコンに保存された写真まで消すことはできませんし、どこかにはり付けられた写真を、あなたが削除することはできません。一度ネットに書き込んだ情報を取り戻すことは、現実的にはほぼ不可能なのです。

多くの人に知らせるつもりのない情報を誤って公開してしまった場合は、二度とやり直しはできないのでしょうか。実際には、必ずしもそうではありません。正直に自分が間違ってしまったことを認め、今後はやらないと謝罪し、発言を取り消すと宣言すれば、事態が収まる可能性は高まります。ただしこの場合でも、いったん伝わった情報が消えてなくなるわけではありません。

### ●何を書き、どう伝えるか●

実際にみんながいる前で自分の考えを発表することは、大変勇気のいることです。それに比べてホームページやプロフに書くのは、自分の気持ちに素直になれる、本音が言えると感じる人は多いようです。人が何を考え、何を感じるのかはまったく自由ですし、それを表明する自由があるのが、インターネットの特徴です。

ですが、自分の考えを広く伝えたとたん、あなたが言ったことには「責任」が生まれます。広く伝えるつもりはなくても、インターネットに書いて公開すること自体が、広く伝えるということと同じなのです。

例えば、「私は〇〇さんが嫌い」と思うことは自由ですが、それをネットに書いて公開してしまうと、その情報は多くの人に伝えられます。遅かれ早かれ、その〇〇さんにもその情報は伝わるでしょう。そうなると〇〇さんも、あなたのことが嫌いとなりかえすかもしれません。そしてそのやりとりは、あなたと〇〇さんの友だち全員が知ることになります。

これを、「自分がそう思ったのだから仕方がない」と割り切れるでしょうか。おそらくこれによって起こるトラブルは、あなたが想像した以上に多くの人を巻き込み、関係する全員にとって辛い体験になるでしょう。

ここで重要なのは、「自分の気持ちに正直である」とことと、「思ったことは何でもネットに書いていい」とことは違うということです。信用できる友だちに秘密を打ち明けることと同じ感覚で、サイトに書き込んでいませんか？ いま自分が書き込んだものが、「公開される情報」なのか「公開されない情報」なのかを理解すること、その発言によって、どれぐらいの人が影響を受けるのかを意識して、発言内容を自分でコントロールする必要があります。

### 3 ネットの情報はだれのもの？

## ネットサービスの種類と公開範囲の違い一覧表

サービス	項目	具体的な内容（例）	公開範囲	削除
SNS系				
代表例： モバゲータウン、GREE など  ※一部には、SNS と名乗っていても、公開範囲がホームペ同様のものもあります。	プロフィール	名前、年齢、住んでる場所、自己紹介、趣味 など	会員限定	簡単
	マイルーム	住所、アバター、アイテム など	会員限定	簡単
	日記	日記	会員限定	簡単
	アルバム	登録した写メ	会員限定	簡単
	ブックマ	お気に入りのホームページ	自分だけ	簡単
	ミニメ	個人宛のメッセージ	自分と相手だけ	難しい
	友だちリスト	友だち登録した人たち	会員限定	難しい
	あしあと	自分のページを訪れた人	会員限定	難しい
	サークル	掲示板、イベント など	サークル限定	難しい
ホーム系				
代表例： @peps!、魔法のいらんど など	ページ	自由記載	だれでも	簡単
	プロフィール	名前、年齢、住んでいる場所、自己紹介、趣味 など	だれでも	簡単
	掲示板	地域掲示板、趣味掲示板など	だれでも	難しい
	アルバム	音声、動画、写真 など	だれでも	簡単
	日記	日記	だれでも	簡単
	私書箱	個人宛のメッセージ	自分と相手だけ	難しい
	ブック	ケータイ小説 など	だれでも	難しい
	アンケート	アンケート	だれでも	簡単
	チャット	チャットルーム	だれでも	難しい
ブログ系				
代表例： 前略プロフィール、チェキ！プロフィール など	プロフィール	名前、年齢、住んでる場所、自己紹介、趣味、リンク など	だれでも	簡単
	写真・動画	自画像、写メ、動画 など	だれでも	簡単
ミニブログ系				
代表例： りある、Decoo など	プロフィール	名前、自己紹介、趣味 など	だれでも	簡単
	デコメ日記	日記、画像、デコメ など	だれでも	簡単
	コメント	日記に対するコメント	だれでも	簡単

※ 項目の呼び方や具体的な内容、公開範囲はサービスによって異なることがあります。

### 3 ネットの情報はだれのもの？

#### ●用語解説

##### ネット

インターネットの略称。本書では、パソコン用のウェブサイトやケータイサイトなど、インターネット技術を応用した広い意味での情報社会全般を指します。

##### ブログ

個人や団体によって日々更新される、インターネット上の記事掲示方式。従来型の「ホームページ」では、表示制御用の HTML というタグ言語をユーザー側で表記しなければならなかったのに対し、ブログでは通常の文章を記述するだけで綺麗にレイアウトされるため、手軽で見栄えの良い情報発信が可能になりました。

##### SNS

ソーシャル・ネットワーク・サービスの略。だれでも情報を見ることができるのがインターネットの基本ですが、SNS は会員登録を行い、限定された会員間のみで情報発信や閲覧を行います。「ともだち」として認め合った関係のみの情報共有も可能で、広く周知されるべきではない、プライベートなコミュニケーションも可能。代表的なサービスとしては、mixi があります。

##### プロフィールサイト

自分をアピールするためのプロフィールを登録することで、自己紹介や共通の趣味の友だちを捜すための手助けをするケータイサービス。一時期、子どもたちが個人情報を見知らぬ人に流してしまい、トラブルに巻き込まれる例もありましたが、リテラシー教育や事業者のパトロールにより、状況は改善されつつあります。

##### ホームペ

ケータイにおける「ホームページ」提供サービス。ブログの日記要素やプロフの自己紹介要素など、複数の要素を併せ持っており、利用中の複数サービスの中心として利用される場合もあります。

##### ハンドルネーム

インターネット上のみで流通する、個人のニックネーム。本名を名乗る必要のないサービスでは、自分の好きなニックネームを名乗ってコミュニケーションするのが普通です。

##### BCC

同報メールの仕組みの 1 つで、ブラインド・カーボン・コピーの略。CC（カーボン・コピー）が全員のメールアドレスまで見えるように送信するのに対し、BCC ではだれに同時に送ったのかは受信者に通知されません。